

2022年10月16日

珠玉の秘蔵資料特別公開 第5弾:「明治期の鉄道資料」

- 明治時代に工部省鉄道寮(のちの国鉄)や車両製造会社などで活躍した鉄道技師・服部勤(はっとり・いそし)が旧蔵していた資料約600点を、JR東日本が購入し、このたび鉄道150年を記念し当館で初めて展示公開します。
- 今回はその中から明治期の鉄道車両や信号機、工場の機械類など貴重な図面資料を中心に3期に分けて紹介します。

会 期:2022年10月19日(水)~12月19日(月)
展 示 場 所:鉄道博物館2階 スペシャルギャラリー
(企画展「鉄道の作った日本の旅150年」展会場内)

■第1期:車 両

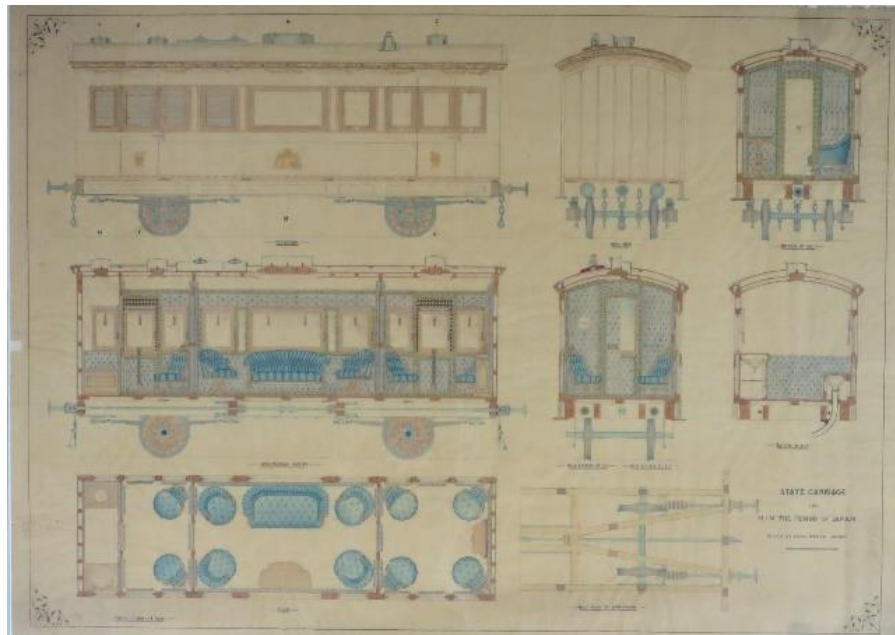
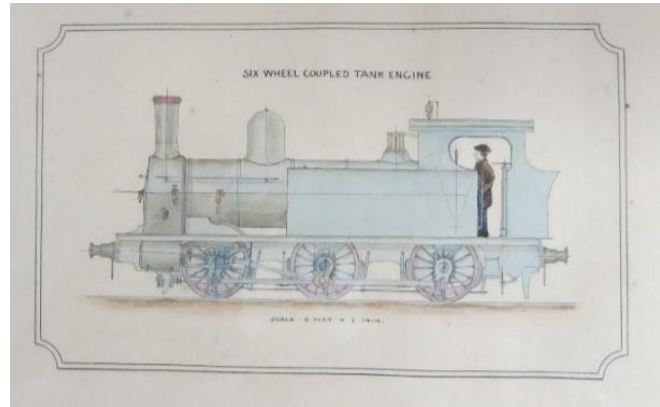
10月19日(水)~11月7日(月)
明治期の車両図面(組立図)を中心に展示

■第2期:車両の部品

11月9日(水)~11月28日(月)
車両を構成する部品の図面を中心に展示

■第3期:機械および施設

11月30日(水)~12月19日(月)
鉄道工場で使用された機械類や線路、
信号機など施設や設備に関する図面を
中心に展示



上:6輪タンク機関車彩色図

下:1号御料車(初代)彩色図